

① 「行政伴走型」園芸産地づくりモデル実証事業 （7, 000千円）

農産食品課

1 目的

国営「水橋地区」などの基盤整備地区において、行政等による伴走支援により、園芸導入のモデル経営体を育成し、その成功事例を波及させることにより、園芸生産を拡大する実証事業を実施する。

2 事業内容

（１）園芸導入マネージャーの設置による地元、関係機関との調整や販路開拓(5,000)

（２）園芸チャレンジ実証（900）

- ・ 事業趣旨：モデル経営体等が、基盤整備されたほ場などで新たに園芸作物に取り組む場合に、資材費や機械利用料等に補助する。
- ・ 事業主体：生産出荷組織、認定農業者、認定新規就農者
- ・ 対象品目は、準重点品目（加工用トマト、加工用さつまいも、かぶ）
- ・ 標準事業費：600 千円×補助率県 1/2

（３）啓発研修会の開催（200）

モデル経営体の取組みを他の経営体に波及するための研修会の開催。

（４）大規模生産体系課題解決実証調査(900)

- ・ 大区画ほ場での生産体系確立等に向けた実証調査（大型スマート機械実証、調製選別省力化実証、貯蔵長期間出荷実証等）
- ・ 対象品目は、準重点品目（加工用トマト、加工用さつまいも、かぶ）